

目標達成計画

作成日: 平成 30年 12月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員ひとり一人と個別の面談を行う機会を作っており、職員の意見や提案を運営に反映させている。やる気を持ち仕事に取り組む職員も多く、働きながら資格を取得する者も多い。資格を生かした仕事ができるシステムを作り、レベルアップを図る必要がある。	資格を取得した職員が資格を生かした仕事ができるシステムを作り、専門性を高めレベルアップ出来るようにしていく。	仕事内容の見直しを行い、資格取得をした職員が資格を生かせるシステムづくりをしていく。資格を生かせる仕事ができる事で、職員の専門性を高めレベルアップが出来る職場づくりをしていく。	10ヶ月
2	2	地域との付き合いを多く持っており、庭の掃除や利用者様の話し相手等気軽に来てくださっている。地域の中には施設に迷惑をかけているのではないかと心配する声もあるため、地域の方にいつでも来ていただける事業所だという事を理解していただけるようにしていく。	地域の方にいつでも気軽に立ち寄っていただける事業所づくりをしていく。	ボランティアの会員証の作成を行い、施設に来て下さる方には会員証を渡せるようにしていく。会員証を持っている事で、施設により来やすい環境づくりや新たなボランティアの方達にも説明をしやすいよう環境づくりをしていく。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月